

図書館においてある本の中から  
おすすめの本をピックアップ。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

ぼく、仮面ライダーになる！  
ウィザード編 のぶみ 作



「幼稚園なんか行きたくない」と思っていたかんたろう。ところが幼稚園に怪物が現れてお友だちが大ピンチに。どうする、かんたろう。

町立 鷹巣図書館  
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館  
TEL0996-88-6500



うちの犬、知りませんか？

たかぎ なおこ 著

小学校に迷い込んできた、やせっぽちの犬「ムク」。一目会った時から、家族になって分かった。ムクとの16年間の物語です。

Pick Up publication

長島 文芸

Naoshima Bungai  
ながしまぶんげい

明神俳句会

嘯まず食ふこのやはらかき煮大根  
秋澄みて木霊を返す山の神  
新米や離乳間近き子が笑ふ  
秋澄むや珈琲の香とクロワッサン  
なにもなき水平線や冬夕焼  
新米の指立て計る水の量  
音絶えてたちまち暗む秋の暮  
秋澄みて青海原に鳥群るる  
木枯しが海の匂ひをひるがへす  
秋澄むやトビ高々と風に舞う  
秋澄みて天草灘に魚船みゆ

長島短歌会

ジーパンを穿きてシャギーの髪型も吾には羨し八十路近き女  
夜更けて仄かに匂ふ白朧明日は濁酒を作りしならむ  
北風の過ぎし朝は堆く柿の葉寄する庭の日溜り  
過ぎし日にスピード違反で止められし道の辺行く度思ひ馳せたり  
冬枯れの荒地に薄まとまりて風吹くたびに細くなりゆく  
「巨大戦艦大和」の長き放映に亡兄重なりて胸つまりたり  
農に生き土作りこそ命ぞと語りぬし友は八十路を逝きぬ  
空低く海渡り来し二羽の鶴群の端より引き返す見ゆ

創生短歌会

夢を見る少女の如くバス停の時間表見上げてコスモスは嘆く  
冬の日がすんと落ちて日が暮れて昭和前期の私は生きてる  
雨の日の曇る車窓に移りゆくこの風景に妻は居らざり  
木下みち歩み来ればこの秋のなごりの栗がひとつころがる  
前ぶれもなく来る死よある時は華やきのごと憧れのごと  
海原の小舟の様なわが暮し子等は巣立ちて妻と漂う  
今日は雨ゆつくりせん今朝寝せり誰にはばかりこともなき身の

一般作品

一年の月日達のは早い事又年なのか困るなるかな  
見上げればもうすぐ頂上苦しさに岩間に小さき白き花咲く  
吾が描きし色鉛筆画見て落ち付くるこの寒さかな  
妻は病み吾老いて細ぼそと落葉は宙に生き生きと舞う